

福建省の点描

第百六十五回  
第十四輯九回

内容

馬尾風景……………一

福州の景觀……………二

# 亞細亞大觀



萬壽橋の景……………三

城内の千山……………四

蛋船と婦人……………五

閩江の筏……………六

湧泉寺の偉觀……………七

山中の古塔……………八

郊外風景……………九

揚水ポンプ……………十

## 記事

福建省の概況

撮影

島崎 役 治

大連市山縣通り一三九

發行所 亞細亞寫真大觀社

(毎月一回發行)

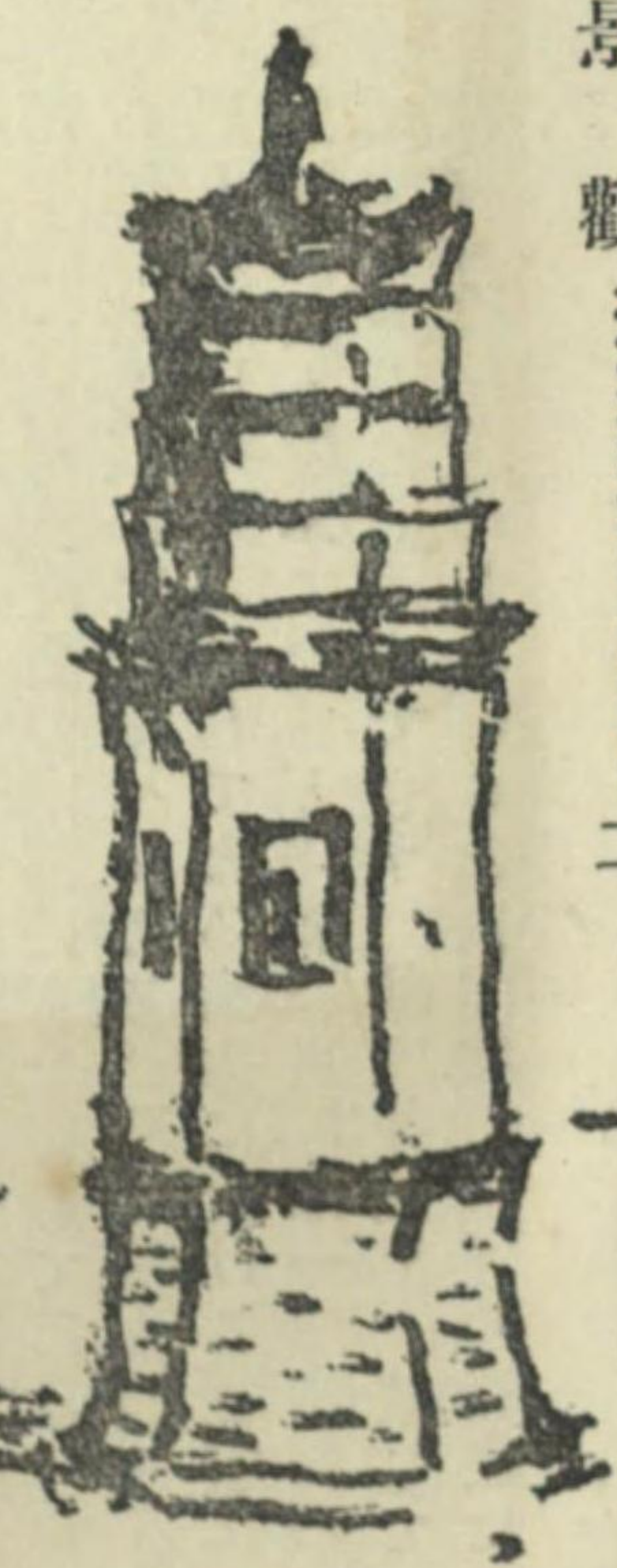
版權所有 不許複製

電話②六二三五  
振替大連七一八

編輯人 青山 捨 夫  
大連市山縣通一九三

發行人 同 島崎 役 治  
大連市三河町二一

印刷人 鈴木 周 哉  
發行所 亞細亞寫真大觀社



(治)

42  
3

## 福建省の概説

福建省は支那の南部に在り我が台湾と台湾海峡を隔て相對してゐる、省にして我が台湾と最も關係の深いところである。その首都である福州府は上海、香港の殆んど中間の位置に在り、上海よりの交通機關の便は我が大阪商船會社の台湾航路の奇港地亦た日清汽船も通航してゐたが日支事變以來中止しとなつてゐる。地勢は南は支那海に濱し西北は、山岳磅礪して到る處峻峰峙へ閩江が其の間を貫慌して東に向ひ海に注ひてゐる。氣候溫暖にして盛夏も暑からず嚴冬といへども雪を見る事少く四圍の環境は、山水の風致に恵まれ樹木は常に四季を通じ鬱蒼として水清く寔に天然の景勝に當み爽快さを覺ゆる。府城は一に榕城と稱し閩江の北岸に瀕し馬尾から十三キロに及び閩江を隔て、南台の外國租界と相對し人口三十五萬を有する大都會で既に南支方面に於ける廣東に亞ぐ第二の都會にして、前清の時は閩浙總督で福州將軍並に布政使提學使、提法使、交渉使、道台、知府、知縣等の大官の駐地であつたが、民國後は督軍、省長以下の諸大官がこゝに駐し外に諸種の學堂及兵營、機器局、造船所の官公署等が在り、軍事、政治、經濟外交等の重要地點である。

南台の外國租界には我が國の總領事館を始め各國の領事館あり事變以前は在留邦人も此の地に約三百人を算してゐた。此の地は道光二十三年の南京條約に依り其の後十九年を経て咸豐十二年に開放し外國貿易互市場と爲し爾來繁盛に趣き貿易が盛んに行はれてゐる。

亦た福建人は自から海に長じ内は漁業に従事し他は出で、船員と成り更に出では海外殖民と成り華僑の本場となつてゐる。殘に支那に於ける海軍將校は大部分本省人であると言ふ。之を見て如何に自然の環境が海國的に導きしかゞ知られよう。亦た本省が山地に富めるを以て耕地は其の面積に比し僅少なれば、富の低度は高くないが、食料の如きも不足を告げ他省より供給を仰ぐ有様である。殊に我が台湾との關係は密接にして利害の關すところ甚だ大なれば、我が國にありては深甚の注意を要すべき省なるを以て之が研究は最も必要と思はる。住民の大部分は、漢人種であるが、本省が他省との交通不便なりし結果尙を異なつた種族の土民が残存せるは人類學上研究の價値ある問題として殘されこゝる。土民に二種族あり一は畚客と稱し他の一は蛋民と云ふ畚客は主として東北部に住し一部浙江省の南部にも分布してゐる。言語風俗體質等稍漢人種と異なり土民達は自から稱して槃瓠の裔と稱してゐる。蓋し搖族の一種であらうと言はれてゐる蛋家は閩江の水上に居り舟を以て家と成してゐる廣東に於ける蛋家にたとへるもある。其の毛髮稍褐色を帯びたる點は漢人と違ふてゐると曰ふ。蛋家は一種特別の風習で福州の田舎から出たものであるが、普通陸の者とは結婚もできず、船頭仲間を形成してゐるし、かし其潔癖性のあるこゝや氣骨のあり他の勞役を苦にしないことは、彼の廣東の蛋家によく以てゐる。

福州人は勇悍且つ強健で冒險の風に富み多くは海上を恐れず、蓋し良好の漁夫船員たるべく又最も殖民に適してゐる斯く勇悍強健であるが、廣東人の如く浮燥でなく寧ろ執實の性を有し稍敏活でない處もある様に思はれる。物産としては、鑛山に富み、殊に建寧、延平邵武、汀州、福寧の諸地方主産に、金、銀、銅、鉛、鐵、石炭等で知られてゐる。

其の他水晶、明礬、白煤、綠玉等も産す尙を山嶽地帯多ければ、農産物は、豊富でないが然し米、麥、甘蔗、生薑等は、盛に栽培されてゐる、其の他に木材、竹類、果實の産出頗る豊富にして竹材で製紙を造り推茸の産出も多く果實中柑橘類最も多くあり、海岸には漁鹽も豊富である。

以上の記述は福建省の大略ではあるが、今後日支事變が解決を告げ東亞永遠の平和を招來したる曉に於ては福建省も日支共存共榮の旗幟のもとに鐵道の建設、産業に文化方面も日支民族相融和相互協力し開發に努力すれば將來の發展は期して待つべきものがある。

馬

閩江の河口瀾ること約四十二キロ河岸の小都會馬尾で支那海軍造船所、海軍學堂等あり且つては、海軍將校の養成所として幾多の人

(亞細亞)

である。  
以上の記述は福建省の大略ではあるが、今後日支事變が解決を告げ東亞永遠の平和を招來し  
たる曉に於ては福建省も日支共存共榮の旗幟のもとに鐵道の建設、産業に文化方面も日支民族  
相融和相互協力し開發に努力すれば將來の發展は期して待つべきものがある。



### 馬尾風景

(福建省)

閩江の河口潮ること約四十二キロ河岸の小都會馬尾で支那海軍造船所、海軍學堂等あり且つては、海軍將校の養成所として幾多の人物を出してゐる。河幅も廣く水深く良好な錨地海航汽船の淀泊地で福州に行くには、より小蒸氣に乗り換へてゐる羅星島上には羅星塔が聳へ寺廟の白亞紅壁の美し輪奐、閩江の水に映じて南支那特有の地方色に満ちてゐる  
(印畫の複製を禁ず)

(一ノ回九卷四十四第觀大亞細亞)

42  
3



福州景觀

(福建省)

市街は馬尾から湖ること約十三キロ閩江の岸にあり北岸に支那街南岸に南台の兩街萬壽橋にて繋ぐ人口約三十五萬餘、省内第一の都會である軍政の各機關が置かれ、南台には日本總領事館、英米其他各國の領事館ありて内外の貿易が盛んである。氣候中和にして夏氣甚だ熱からず冬も雪を見る事少なく樹木は鬱蒼とし水流も清く寒に爽快なる土地柄である。

(印畫の複製を禁ず)

(二ノ回九輯四十四第觀大亞細亞)

萬

橋は南台と福州城支那街を撃く長橋で閩江に架けられてゐる、唯一の交通路

細亞)

42  
3



萬壽橋の景

(福建省)

橋は南台と福州城支那街を撃く長橋で  
閩江に架けられてゐる、唯一の交通路  
で橋の兩側には幾百千の民船蛋民の船  
が舷々相摩し泊してゐるこの閩江風景  
もまたその特色ある地方的情趣の一つ  
である。

(印畫の複製を禁ず)

(三ノ回九輯四十四第觀大國細亞)

觀

鬱蒼とし水流も清く寔に爽快なる土地柄であ  
る。

(印畫の複製を禁ず)

(二ノ回)

蛋

人  
閩江を溯る江上に黄航に艀を漕く婦  
地方色が溢れてなある。小舟の舳

### 山千の内城

(省建福)

福州城内に干山と稱する山がある一  
名を九仙とも曰ふ。上には定達台、九  
仙觀、大士殿、完光塔、化城寺、白雲  
寺等の諸名利及び舟井等ありて毎日遊  
覽の客に賑てゐる。亦た風光明媚にし  
て仙境勝區に富み四時の眺望最も優れ  
てゐる。

(印畫の複製を禁ず)

(四ノ回九第四十第觀大亞細亞)



42  
30



人婦と船蛋

(江 國)

婚覺がのゐい頭人  
もゆへ結る去はの閩  
出る鄙び。ら誠地江  
來。び方これに方を  
すこて、れそ清色湖  
俗の何錫等のらがる  
に婦ん製婦船か溢江  
蛋人との人は一にて  
(印畫の複製を禁ず) 民達は古挿しよけ點る。艘  
と呼んものな情にくさすの  
でゐるとは趣を。は結をち髪て拭舳婦

(五ノ回九番四十四第観大亞綱亞)

山

てゐる。

(印畫の複製を禁ず)

(四ノ回)



閩江の筏

(福建省)

福建省は山嶽の重疊たる關係上、杉等の木材の産地として知られてゐる。中でも杉は其の主材で、閩江の上流、延平、建寧、その他の上流に産し、此等地方から江を流して來る筏も福州に到着すれば解體せられ、海外に輸出されて、今や筏は福州間近くなつたので、準備にいそしんでゐる。

(印畫の複製を禁ず)

(六ノ回九幀四十第觀大亞細亞)

湧

福州の東南に在る、鼓山は風光の雄大明媚で、山中で著名な巨刹で遠近に名高い、湧泉寺

(細亞)







中山の古塔

(山鼓)

鼓山は福州東門外三十支里馬尾の北  
方に在り風光絶佳の勝區にして上に唐  
代勅建の湧泉寺を始め幾多の寺院、庵  
閣、等在り佛教史蹟に富む山中に幾多  
の古塔や僧墓等があり其形式等に面白  
い風趣を覺ゆるがこの石塔もその一つ  
石彫像や様式の變つた處に研究すべき  
點も資料として面白い。  
(印畫の複製を禁ず)

(八ノ回九輯四十第觀大亞細亞)

場

福建省は山嶽地帯で平地に乏しい山峽の嶮  
地も開拓され水田や畑に耕作されてゐる最近

亞細亞)

42  
30



### ポンボ水揚

(州 福)

福建省は山嶽地帯で平地に乏しい山峽の巖地も開拓され水田や畑に耕作されてゐる最近農業も發達し勞力も機械化せんとして來る傾向がある。日本から輸入される數も漸次多くなり土民達も農村組合等で購入してゐる。ポンプ購入に際し必ず現地にて仲介人や村人が集り河畔に於て揚水試験を成し商談を纏めるこれは福州北方郊外に水揚實驗を見物してゐる村民達の姿である。

(印畫の複製を禁ず)

(十ノ回九輯四十第觀大亞細亞)



景風外郊

(省建福)

福江好閩  
 州開拓湖は  
 山麓の山外  
 外水がもさり山  
 風帶車發出れ郊の  
 景だ小芽揃、外  
 豊、屋しう畑山風  
 かな屋のゐ豊水に明  
 情の風た穰田入媚  
 緒兩致。さがれば富  
 を側も水を多ば、ん  
 物の添の見い、山で  
 語杉う豊せ、畑峽ゐ  
 つのて富、畑峽ゐ  
 て丸静な苗にはる

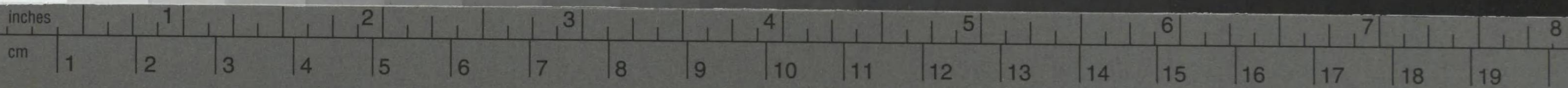
(印畫の複製を禁ず)

# Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

**A** 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



# Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

